令和6年度
事業年報

鳥取県赤十字血液センター

もくじ

ごあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1
血液センター・出張所の立地条件及び配置図・・・・・・・　2
鳥取県赤十字血液センターの施設概要・・・・・・・・・・　3
事業概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4
鳥取県赤十字血液センターの組織図・・・・・・・・・・・　5

献血

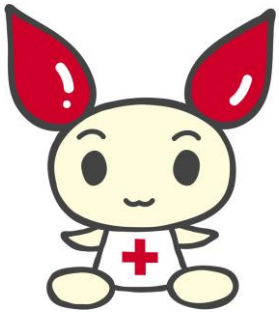
１．血液事業のながれ・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6
２．年度別献血者数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　7
３．献血協力者状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　8
４．令和６年度　施設別・月別献血状況・・・・・・・・・　9
５．年齢別・性別献血状況・・・・・・・・・・・・・・・・　10
６．職業別・生別献血状況・・・・・・・・・・・・・・・・　11
７．令和６年度
　　市町村別（200mL・400mL）献血者数・・・・・・・・・　12
８．大学・高等学校等別献血状況・・・・・・・・・・・・・　13
９．献血キャンペーン実施状況・・・・・・・・・・・・・・　14
10．セミナー実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・　17
11．献血推進団体協力状況・・・・・・・・・・・・・・・・　19
12．骨髄ドナー登録業務・・・・・・・・・・・・・・・・・　20

製造・供給

13．輸血用血液供給状況（県内供給）・・・・・・・・・・・　22
14．年度別血液製剤供給状況・・・・・・・・・・・・・・・　23
15．令和６年度
　　輸血用血液製剤の月別供給状況（県内医療機関）・・　23
16．令和６年度
　　地域別血液製剤供給状況（県内供給）・・・・・・・・　23
17．血液のゆくえ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　24
18．輸血用血液製剤一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・　25
19．血液型について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　26
20．学術活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　27

その他

21．鳥取県赤十字血液センターの沿革・・・・・・・・・・　28
22．令和６年度　献血協力団体・献血協力者数一覧・・・　30
23．献血推進功労団体等に対する感謝状贈呈・・・・・・・　36



ごあいさつ

鳥取県赤十字血液センター
所長　縄田　隆浩

令和６年度の事業年報をお届けいたします。昨年度も需要に見合った献血者確保と事業効率の向上を目的に、鳥取県・市町村及び推進団体と連携を図り、増車等で採血強化を図りました。令和６年度の移動採血車の配車台数は183稼働、全血血液（200mL、400mL）の採血実績30,341単位に対して供給実績29,924単位で、 自給自足率は、101.4%となりました。また、成分献血も需給状況に応じた採血を行い血漿献血は5,635本となり対前年度比113.2%、血小板献血は2,148本となり対前年度比80.0%となりました。全体の献血目標数 22,279人に対して22,978人の献血者が得られ、達成率は 103.1%と目標数を確保することができました。

供給実績では、合計 24,033本の製剤が県下の医療機関に配送されました。また更なる供給体制の効率化を進めるため、web受注率と定時配送率の向上を目指しました。令和6年度末には、web受注率99.9%と大きく向上し、定時配送率は80.1%まで上昇しました。

昨年度の献血者確保のための施策は、①若年層献血者確保、②複数回献血登録者の拡大、③献血推進団体との協力関係の強化、④献血普及キャンペーンの実施の４本柱をもって執り行っておりましたが、特に10代～30代の献血者数が全国的に減少してきているため、若年層献血者確保が喫緊の課題で、昨年度は、著名人を招いたイベント「献血で ALL PEOPLE HAPPY （おっぱっぴー）！～あなたの一歩で未来を変えよう～」を鳥取県主催、当センター協力で開催いたしました。 今後も大学や高等学校でのセミナー開催、学域での献血、小学生を対象とした「献血おもしろセミナー」に注力してまいります。

常に業務の改善を行い、進歩をめざしている血液事業でございますが、令和7年度に特筆すべきことは、常温で保管しております血小板製剤の感染リスクを軽減するために導入される「細菌スクリーニング」です。また永年使われてきました「献血カード」を廃止し、アプリにて献血受付を行う方針となります。献血者の皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

また、現在の血液センターの建物（鳥取市）は、建築後40年以上経過しておりますので、施設整備を計画しているところでございます。

本年も献血者の皆様、献血推進団体の皆様、医療機関の皆様、行政の皆様方のご協力・ご支援に深く感謝申し上げます。

血液センター・出張所の立地条件及び配置図

■立地条件

面　積：3,507平方キロメートル

北を日本海、南を中国山地に挟まれた東西約130km、南北約60km。

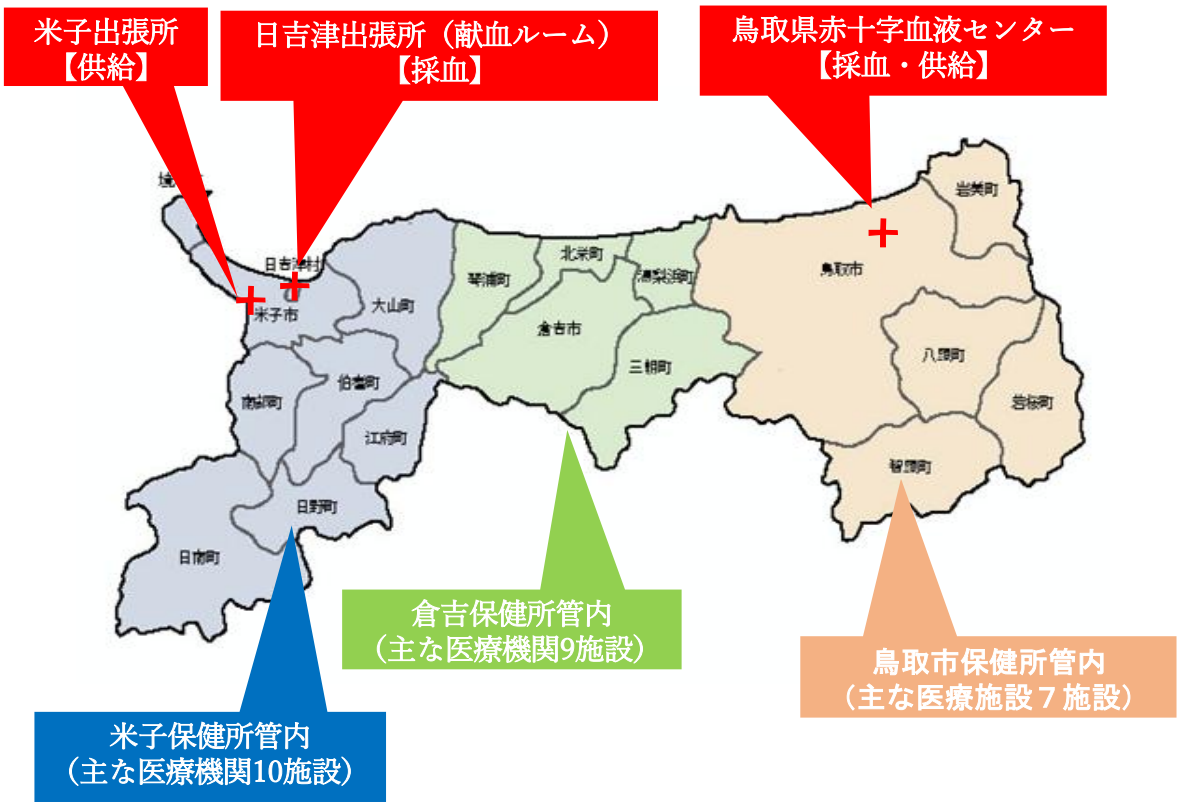
人　口：約53.1万人（東部・中部・西部の３地区に区分）

県庁所在地である東部（人口約21.5万人）

中部（人口約 9.4万人）

西部（人口約22.2万人）

高齢化率：33.9%



車　両	移動採血車	2台（母体）
	送　迎　車	3台（母体2台、日吉津出張所1台）
	機材・運搬車	3台（母体2台、日吉津出張所1台）
	献血運搬車	5台（母体3台、米子出張所2台）
	乗　用　車	2台（母体）

移動採血車（全血献血のみ）

鳥取県赤十字血液センターの施設概要

■建物の概要

所在地　〒680-0901　鳥取県鳥取市江津370-1
建　物　昭和55年10月17日起工
　　昭和56年 3月25日竣工

敷地面積		4,110.71㎡ 鳥取県から無償借受
建物の構造及び規模	本館　鉄筋コンクリート２階建	
	1　階	590.86㎡
	2　階	551.31㎡
	塔　屋	56.36㎡
	計	1,198.53㎡
	車庫　鉄骨造　平屋建	397.50㎡

鳥取県赤十字血液センター

〒680-0901　鳥取市江津370-1
TEL（0857）24-8101

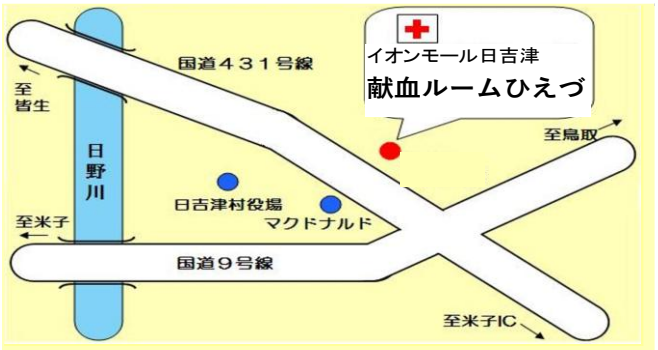
【受付】毎週／月曜・金曜・日曜日
9:00～12:30、13:30～16:30
（成分献血は15:30まで）

JR鳥取駅より路線バス中央病院行き乗車
終点中央病院下車東へ徒歩１分

鳥取県赤十字血液センター日吉津出張所
献血ルームひえづ

〒689-3553　西伯郡日吉津村日吉津1160-1
　　イオンモール日吉津東館1Ｆ
TEL（0859）27-1724

【受付】毎週／火曜・水曜・木曜・土曜・日曜日
9：30～13：30、14：30～17：00
（成分献血は16：00まで）



JR米子駅より路線バス・イオン東館行き
乗車・終点イオン東館下車

事業概要

日本赤十字社の血液事業に係る基本方針に則り、「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」及び「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」等の関係法令を遵守し、採血事業者及び医薬品販売業者としての責務である血液製剤の安全性の確保・向上及び安定供給の確保を行い、適切な事業運営に努めました。

1 基本方針

鳥取県赤十字血液センターは、日本赤十字社が実施している広域的な血液事業の運営体制の中で、中四国ブロック血液センターの地域センターとして、献血推進業務、採血業務、供給業務を担っています。当センターとしては、中四国ブロック血液センターの基本方針に基づいた将来的な献血者確保対策に重点を置き、県・市町村及び献血推進団体と連携を図り、広く県民に献血への理解と協力を求めながら、血液製剤の安定的な確保に努めました。

2 献血推進

夏季・冬季の血液が不足する時期には、サマー、クリスマス、年末年始、バレンタインなどのキャンペーンを実施し、献血者確保の強化を図りました。また、献血の必要性や血液の不足状況をホームページやSNSにより広く県民への周知を図りました。

若年層献血者確保対策に重点を置き、県下全ての大学や高等学校で献血セミナーを開催する計画であったが、コロナ禍の影響により、一部の大学や高校へ献血セミナー実施にとどまった。しかし、出前講座等を年間通じて開催するなどアプローチ強化に努め、10代の献血者を632人（昨年度673人）確保することができました。

また、より安定的に献血者を確保するため、献血推進・予約システムを更に周知し、献血Web会員サービス「ラブラッド」を活用した事前予約登録に努めました。さらに、アプリ版献血カードや事前の問診回答、血液検査結果の早期確認、ポイント制の導入等、会員へのサービスの向上を図るよう、ラブラッドアプリの周知に努めました。

3 献血実績

令和６年度年間献血者数は22,978人（前年度22,763人）であり、その内訳は200mL献血者数49人、400mL献血者数15,146人、成分献血数7,783人（血小板献血者数2,148人、血漿献血者数5,635人）でした。

医療需要に合わせた中四国ブロック内の輸血用血液製剤の需給計画に基づき、需給計画委員会及び献血推進担当者会議において安定的かつ効率的な採血計画を検討し、献血者の確保に努めました。

4 輸血用血液製剤の供給

輸血用血液製剤の安定供給を図るため、採血供給検討会議を毎月開催し、短期・中期需給予測を策定するとともに、当センターの在庫状況に合わせて採血計画の柔軟な調整を行いました。

また、期限切れを防止して有効利用に努めるとともに、突発的な在庫不足が生じた場合には、広域的な需給調整（県外からの受入れ）により安定的な供給を図りました。

5 施設整備等

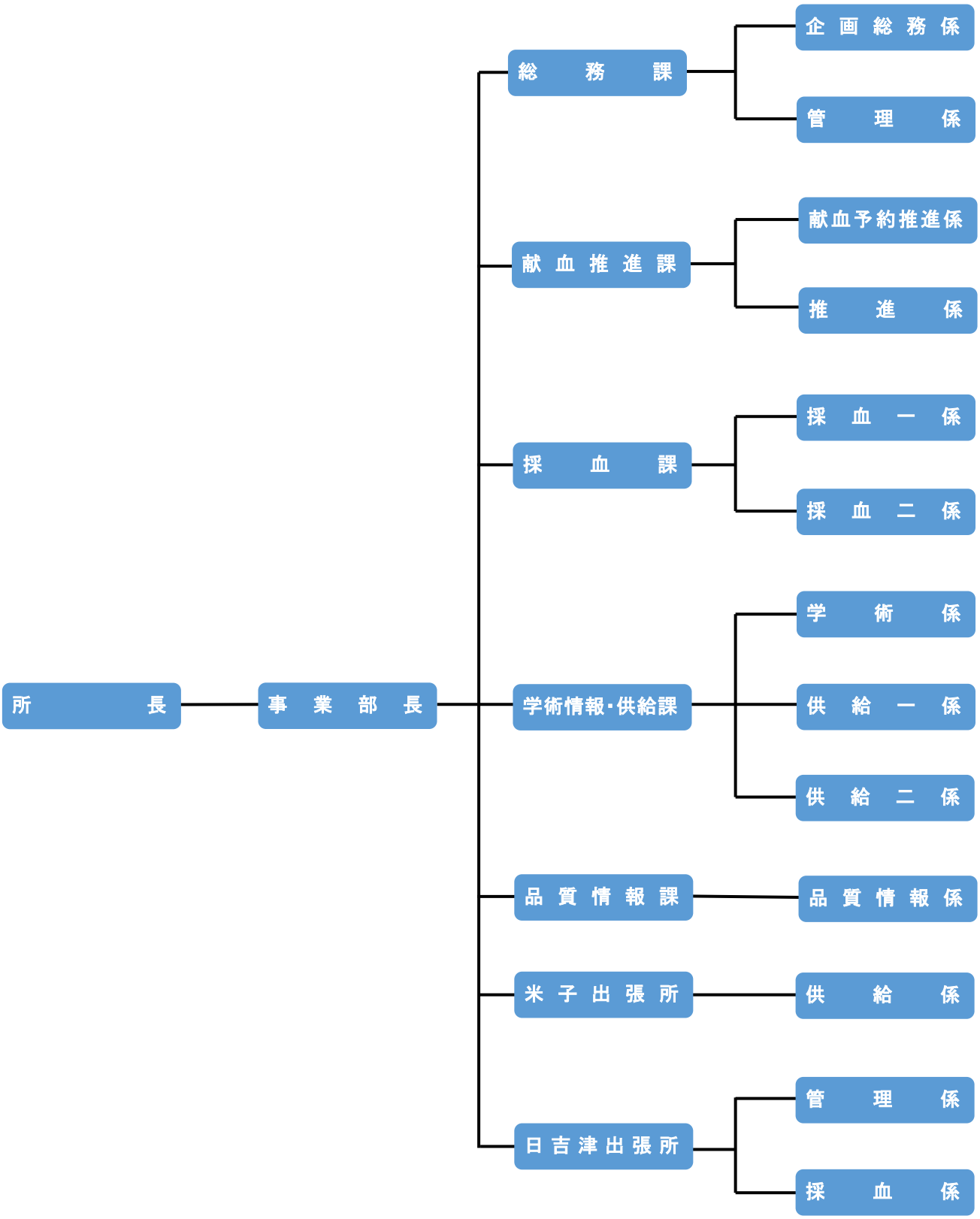
血液事業本部の施設整備計画により、当センター施設の建替えが決定しています。当センターでは、建替え方針を「移転建築」と定め、本部の示す立地条件に見合う適地を探し、移転候補地の絞り込みを行いました。

令和6年度は、移転候補地での開発許可を得るために必要となる申請を行った他、行政機関との協議を進めました。

この建替え事業は、令和9年度中の竣工を目指すことになっております。

鳥取県赤十字血液センターの組織図

令和7年3月31日現在



1. 血液事業のながれ

善意の献血で得られた血液は、厳しい検査をはじめいくつもの行程を経て輸血用血液として生まれ変わります。

私たちは、人命尊重のためにこの安全性の高い輸血用血液を医療機関に安定供給することを心がけ、24時間体制で医療を支えています。

献　　血

献血は血液センター・献血ルーム・献血バスでできます。ライオンズクラブや天理教など多くの献血推進団体による献血呼びかけなどの協力が支えとなっています。

検　　査

安全な血液製剤をつくるために厳しい検査が行われています。

製　　剤

200mL・400mL献血された血液を遠心分離機にかけて赤血球・血漿等に分け、それぞれ目的に合った輸血用血液をつくります。

輸血用血液

中四国ブロックセンター

鳥取県赤十字血液センター保管

輸血用血液は、病院から依頼があるまで冷凍・冷蔵保管庫等で保存します。

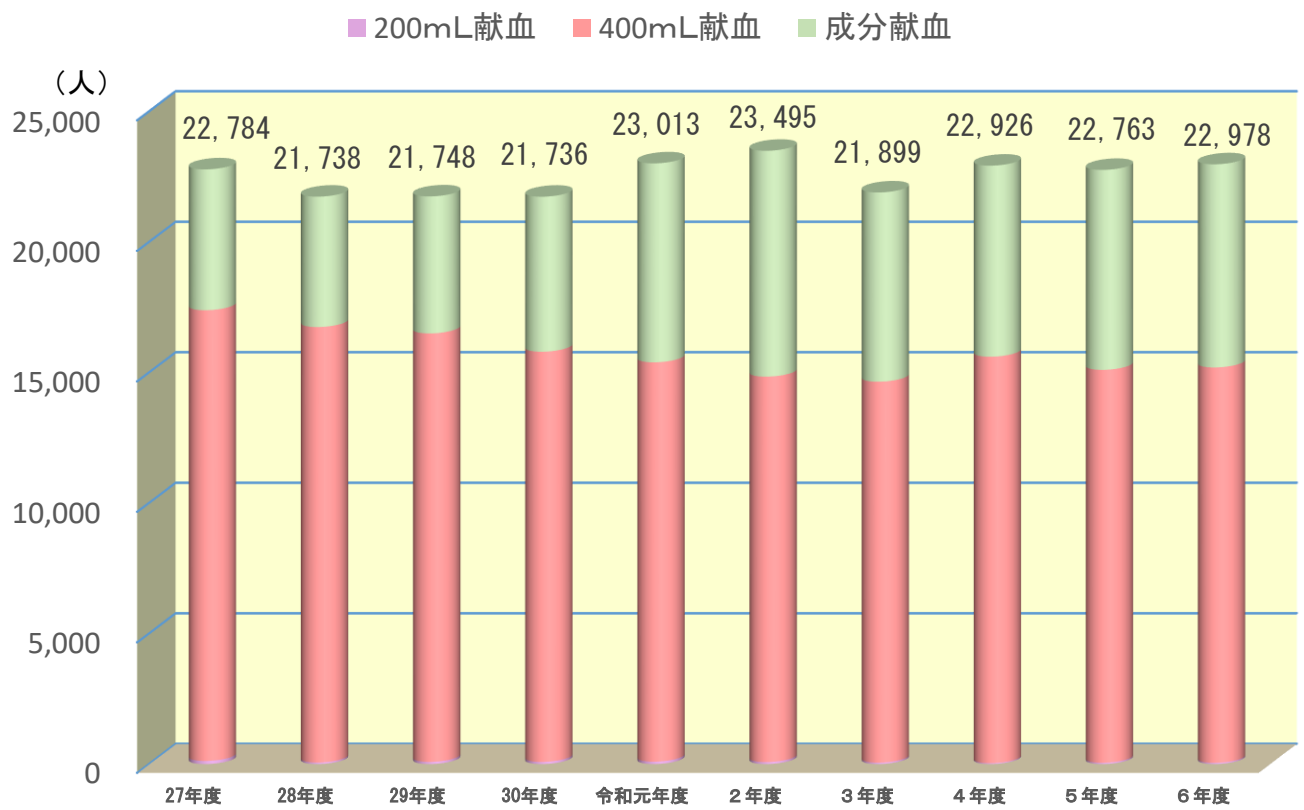
患者さんのもとへ

医療機関からの発注を受け、年中無休24時間体制で迅速に供給しています。

２．年度別献血者数

単位：人

年度	200ｍＬ献血	献血比率（%）	400ｍＬ献血	献血比率（%）	成分献血	献血比率（%）	合計
平成27年度	121	0.5	17,266	75.8	5,397	23.7	22,784
平成28年度	60	0.3	16,683	76.7	4,995	23.0	21,738
平成29年度	84	0.4	16,414	75.5	5,250	24.1	21,748
平成30年度	83	0.4	15,714	72.3	5,939	27.3	21,736
令和元年度	92	0.4	15,299	66.5	7,622	33.1	23,013
令和２年度	76	0.3	14,767	62.9	8,652	36.8	23,495
令和３年度	55	0.3	14,594	66.6	7,250	33.1	21,899
令和４年度	35	0.2	15,571	67.9	7,320	31.9	22,926
令和５年度	51	0.2	15,052	66.1	7,660	33.7	22,763
令和６年度	49	0.2	15,146	65.9	7,783	33.9	22,978



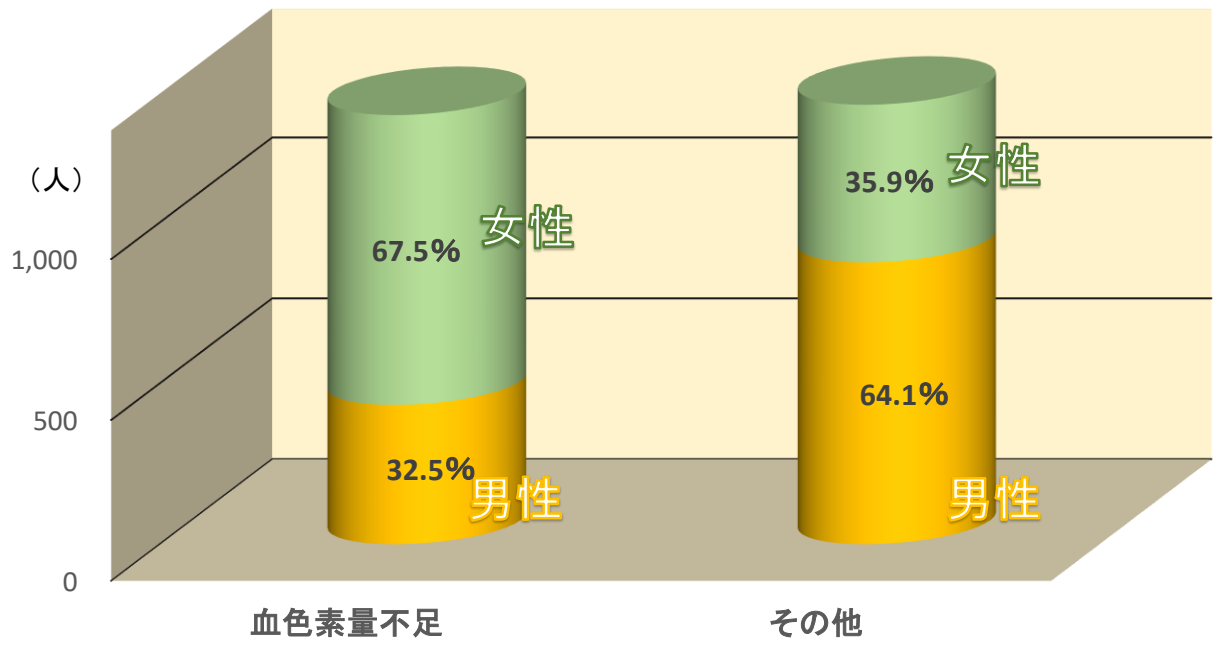
400mL献血・成分献血を推進しています。

３．献血協力者状況

単位：人

		献血受付者数			献血できなかった方						献血者数		
					血色素		その他		合計	できなかった率（%）			
		男	女	合計	男	女	男	女			男	女	合計
令和2年度		19,088	6,538	25,626	251	803	644	433	2,131	8.3	18,193	5,302	23,495
令和3年度		18,166	6,045	24211	339	776	722	475	2,312	9.5	17,105	4,794	21,899
令和4年度		19,088	6,293	25,381	288	773	835	559	2,455	9.7	17,965	4,961	22,926
令和5年度		19,159	5,871	25,030	299	670	846	452	2,267	9.1	18,014	4,749	22,763
令和6年度	4月	1,646	511	2,157	28	58	86	48	220	10.2	1,532	405	1,937
	5月	1,616	498	2,114	14	35	89	44	182	8.6	1,513	419	1,932
	6月	1,602	536	2,138	22	63	68	36	189	8.8	1,512	437	1,949
	7月	1,496	497	1,993	24	44	72	40	180	9.0	1,400	413	1,813
	8月	1,695	514	2,209	51	81	80	27	239	10.8	1,564	406	1,970
	9月	1,575	549	2,124	56	113	61	40	270	12.7	1,458	396	1,854
	10月	1,656	601	2,257	38	99	72	49	258	11.4	1,546	453	1,999
	11月	1,531	568	2,099	33	80	78	50	241	11.5	1,420	438	1,858
	12月	1,736	602	2,338	50	77	82	50	259	11.1	1,604	475	2,079
	1月	1,614	535	2,149	35	89	64	33	221	10.3	1,515	413	1,928
	2月	1,487	472	1,959	33	77	68	39	217	11.1	1,386	356	1,742
	3月	1,623	518	2,141	49	85	56	34	224	10.5	1,518	399	1,917
	計	19,277	6,401	25,678	433	901	876	490	2,700	10.5	17,968	5,010	22,978

令和6年度　献血できなかった方の男女の割合



４．令和６年度施設別・月別献血状況

（注）達成率 ＝ 4月～3月の実績 ／ 目標人数

単位：200mL・400mL（人）、稼働数（台）

採血施設＼月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	目標数	達成率（%）	前年実績	前年比（%）
献血バス	200mL	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	－	0	－
	400mL	741	658	644	654	665	638	770	670	795	649	658	670	8,212	8,722	94.2%	7,885	104.1%
	計	741	658	644	654	665	638	770	670	795	649	658	670	8,212	8,722	94.2%	7,885	104.1%
	稼働数	15	13	15	16	14	15	16	16	17	14	14	18	183	174	105.2%	170	107.6%
血液センター	200mL	2	1	2	2	2	3	3	0	0	2	2	3	22	18	122.2%	32	68.8%
	400mL	135	155	146	107	176	131	119	139	176	139	140	153	1,716	1,722	99.7%	1,710	100.4%
	成分	255	259	278	252	257	306	235	249	281	245	227	277	3,121	2,607	119.7%	2,907	107.4%
	計	392	415	426	361	435	440	357	388	457	386	369	433	4,859	4,347	111.8%	4,649	104.5%
	稼働数	13	13	13	13	13	14	12	13	14	12	12	14	156	156	100.0%	156	100.0%
ルーム	200mL	2	2	2	2	4	3	3	2	3	1	1	2	27	30	90.0%	19	142.1%
	400mL	416	456	474	403	480	403	443	414	431	501	365	432	5,218	5,070	102.9%	5,457	95.6%
	成分	386	401	403	393	386	370	426	384	393	391	349	380	4,662	4,352	107.1%	4,753	98.1%
	計	804	859	879	798	870	776	872	800	827	893	715	814	9,907	9,452	104.8%	10,229	96.9%
	稼働数	21	22	22	22	22	21	23	21	21	22	20	22	259	259	100.0%	261	99.2%
合計	200mL	4	3	4	4	6	6	6	2	3	3	3	5	49	48	102.1%	51	96.1%
	400mL	1,292	1,269	1,264	1,164	1,321	1,172	1,332	1,223	1,402	1,289	1,163	1,255	15,146	15,514	97.6%	15,052	100.6%
	成分	641	660	681	645	643	676	661	633	674	636	576	657	7,783	6,959	111.8%	7,660	101.6%
	計	1,937	1,932	1,949	1,813	1,970	1,854	1,999	1,858	2,079	1,928	1,742	1,917	22,978	22,521	102.0%	22,763	100.9%
	稼働数	49	48	50	51	49	50	51	50	52	48	46	54	598	589	101.5%	587	101.9%

初回献血者

単位：人

献血種類＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年実績	前年比（%）
初回献血者	103	114	79	72	94	97	123	127	117	83	97	77	1,183	1,114	106.2%
200mL	3	1	2	1	5	5	6	2	3	3	3	3	37	36	102.8%
400mL	100	113	77	71	89	91	117	124	114	80	94	74	1,144	1,081	105.8%
成分	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	2	100.0%

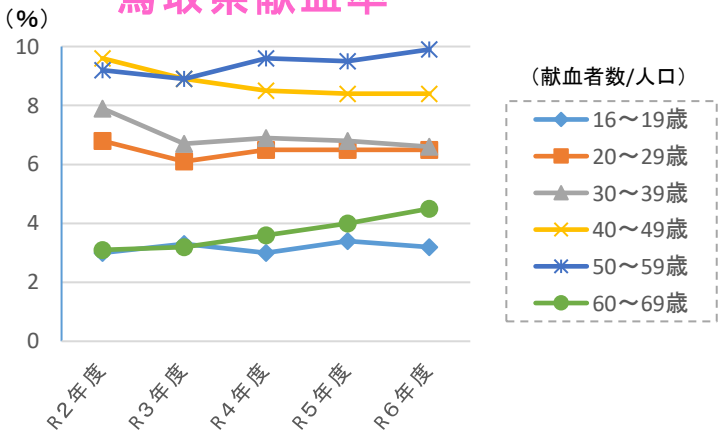
冬場は献血者が減少します。
冬場の献血の協力をお願いします。

５．年齢別・性別献血状況

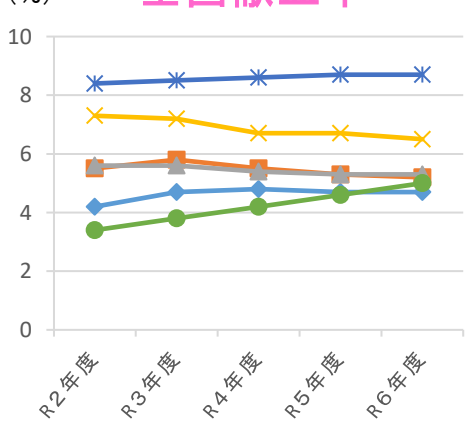
単位：人

年齢	性別	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	献血比率（%）
16～19才	男	432	448	442	444	444	1.9%
	女	183	181	185	229	188	0.8%
	計	615	629	627	673	632	2.8%
20～29才	男	2,034	1,945	2,120	2,161	2,107	9.2%
	女	908	860	904	785	751	3.3%
	計	2,942	2,805	3,024	2,946	2,858	12.4%
30～39才	男	3,392	2,963	3,085	2,910	2,809	12.2%
	女	1,020	797	794	701	694	3.0%
	計	4,412	3,760	3,879	3,611	3,503	15.2%
40～49才	男	5,572	5,114	5,008	4,836	4,667	20.3%
	女	1,422	1,205	1,181	1,125	1,170	5.1%
	計	6,994	6,319	6,189	5,961	5,837	25.4%
50～59才	男	4,716	4,560	5,012	5,209	5,345	23.3%
	女	1,368	1,302	1,421	1,360	1,554	6.8%
	計	6,084	5,862	6,433	6,569	6,899	30.0%
60～69才	男	2,047	2,075	2,298	2,454	2,596	11.3%
	女	401	449	476	549	653	2.8%
	計	2,448	2,524	2,774	3,003	3,249	14.1%
合計	男	18,193	17,105	17,965	18,014	17,968	78.2%
	女	5,302	4,794	4,961	4,749	5,010	21.8%
	計	23,495	21,899	22,926	22,763	22,978	100.0%

鳥取県献血率



全国献血率

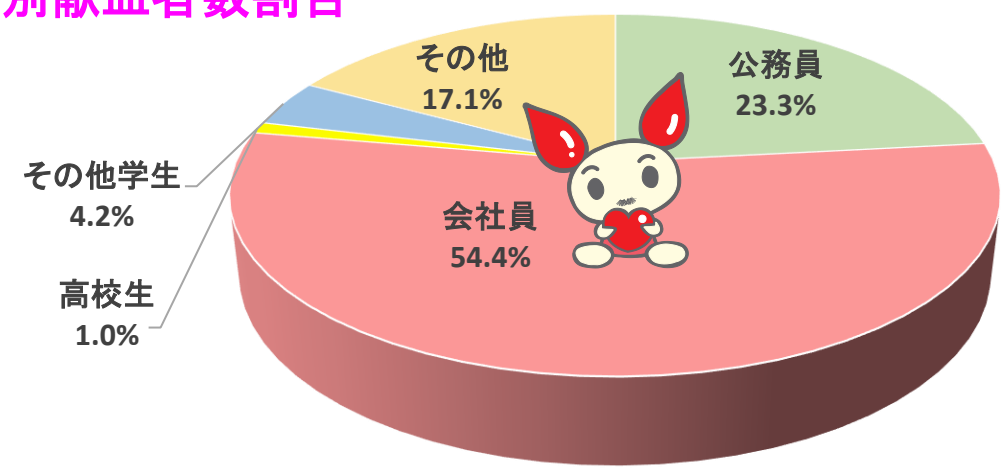


６．職業別・性別献血状況

単位：人

職業別	性別	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
公務員	男	5,070	4,564	4,651	4,725	4,586
	女	793	782	753	749	771
	計	5,863	5,346	5,404	5,474	5,357
会社員	男	10,068	9,553	10,044	10,128	10,186
	女	2,449	2,205	2,224	2,184	2,318
	計	12,517	11,758	12,268	12,312	12,504
高校生	男	185	121	131	169	171
	女	72	65	63	65	59
	計	257	186	194	234	230
その他学生	男	438	536	568	579	630
	女	285	263	321	346	329
	計	723	799	889	925	959
その他	男	2,432	2,331	2,571	2,413	2,395
	女	1,703	1,479	1,600	1,405	1,533
	計	4,135	3,810	4,171	3,818	3,928
合　計	男	18,193	17,105	17,965	18,014	17,968
	女	5,302	4,794	4,961	4,749	5,010
	計	23,495	21,899	22,926	22,763	22,978

令和6年度
職業別献血者数割合

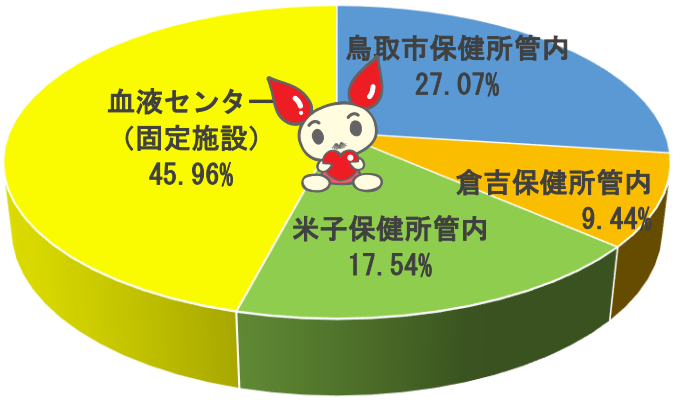


7．令和６年度市町村別（200mL・400mL）献血者数

単位：人

市町村		受付数	200mL		400mL		採血計
			目標数	採血数	目標数	採血数	
鳥取	鳥取市	4,349	0	0	3,368	3,729	3,729
	岩美町	193	0	0	120	164	164
	八頭町	148	0	0	152	119	119
	若桜町	42	0	0	32	34	34
	智頭町	74	0	0	80	67	67
	計	4,806	0	0	3,752	4,113	4,113
倉吉	倉吉市	1,125	0	0	1,026	988	988
	湯梨浜町	121	0	0	140	100	100
	三朝町	85	0	0	60	75	75
	琴浦町	178	0	0	190	149	149
	北栄町	157	0	0	140	122	122
	計	1,666	0	0	1,556	1,434	1,434
米子	米子市	1,826	0	0	2,366	1,590	1,590
	境港市	768	0	0	478	660	660
	南部町	125	0	0	114	109	109
	伯耆町	64	0	0	106	54	54
	日吉津村	34	0	0	59	27	27
	大山町	124	0	0	166	111	111
	日南町	40	0	0	52	36	36
	日野町	47	0	0	40	40	40
	江府町	44	0	0	33	38	38
	計	3,072	0	0	3,414	2,665	2,665
小　計		9,544	0	0	8,722	8,212	8,212
血液センター		8,056	48	49	6,727	6,934	6,983
合　　計		17,600	48	49	15,449	15,146	15,195

各保健所・血液センター別全血献血者数割合



8. 大学・高等学校等別献血状況

単位：人

	学校名	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
大学 短期大学	鳥取大学	124	284	368	283	348
	公立鳥取環境大学	62	73	112	111	118
	鳥取短期大学	5	6	6	17	8
	鳥取看護大学	9	9	7	20	17
高専	米子工業高等専門学校	－	－	94	81	57
各種学校	鳥取市医療看護専門学校	－	－	－	23	62
	鳥取県立歯科衛生専門学校	12	7	28	25	22
	鳥取県立産業人材育成センター倉吉校	12	23	14	11	9
	鳥取県立農業大学校	10	25	11	11	12
	鳥取県立産業人材育成センター米子校	64	58	68	45	15
高等学校	鳥取県立八頭高等学校	－	－	29	26	23
	鳥取県立倉吉農業高等学校	－	－	－	28	15
	倉吉北高等学校	－	－	－	－	15
	米子北高等学校	－	－	－	32	16
	米子松陰高等学校	－	－	－	18	27
	鳥取県立米子高等学校	－	－	－	10	－
	青翔開智高等学校	－	－	－	－	26
	鳥取城北高等学校	59	46	50	53	39
	鳥取敬愛高等学校	8	－	－	－	－

鳥取県立八頭高等学校

９．献血キャンペーン実施状況

さまざまなキャンペーンを展開し、複数回にわたりご協力いただける献血者の確保に努めました。

◇鳥取大学学内献血における地元企業とのタイアップ企画
学内献血にご協力いただいた方に寿製菓株式会社の「山陰銘菓　因幡の白うさぎ」を進呈

◇「世界献血者デー」に伴うキャンペーン（6/14～16）
献血にご協力いただいた方に「ウェットティッシュ」を進呈

◇初回献血キャンペーン（6/1～7/31）
初めて献血にご協力いただいた方に「フェイシャルティッシュ」を進呈

◇令和6年度中国四国学生統一キャンペーン（7/1～9/30）
献血にご協力いただいた方に「ボディシート」を進呈

◇愛の血液助け合い運動（7/1～7/31）
献血会場にお越しいただいた方に「献血啓発用絆創膏」や「献血感謝用ウェットティッシュ」を進呈

◇気候変動対応夏季キャンペーン（7/1～7/31）
献血にご協力いただいた方に「長期保存備蓄用トイレットペーパー」を進呈

◇暑い夏を乗り切ろう！サマー献血キャンペーン（8/2～8/30）　※平日のみ
400mL献血をご予約のうえ、血液センターにて献血していただいた方に「アイスクリーム」を進呈

◇コミックマーケット104献血応援イベント（8/11～9/30）
400mL献血にご協力いただき、記念品を希望された方に「ポスターセット」を進呈

◇友達と献血チャレンジ！キャンペーン（8/1～3/31）
献血セミナーを受講の学生で引換券を持参、かつ予約のうえ献血していただいた方に「シャープペン」を進呈

◇予約Thanks!キャンペーン（8/1～3/31）
8月～11月に移動採血会場にて献血していただいた方に引換券を配付、予約かつ400mL献血を12月～3月にしていただいた引換券をお持ちの方に「多機能ボールペン」を進呈

◇「献血の日」にかかる取組み（8/21）
「『THINK！献血』うちわ」を献血ルームひえづと移動採血会場にて配布

◇「初めての献血の方必献！！モバイル予約でモバ充GET！～始めて「か血」あり～」キャンペーン（9/1～3/31）
9月～12月に初めて献血していただいた方に引換券を配付、予約かつ献血を11月～3月にしていただいた引換券をお持ちの方に「モバイルバッテリー」を進呈

◇平日限定！成分献血ご予約キャンペーン（9/2～9/30）　※平日のみ
成分献血をご予約のうえ血液センターにて献血していただいた方に「だし調味料」を進呈

◇シャレン！で献血（9月中～12月末）
Axisバードスタジアムや固定施設にて献血にご協力いただいた方に先着順で「Jリーグオリジナルハンカチ」と、抽選でJクラブ選手サイン入りグッズが当たる応募券を進呈

◇母体ハロウィンキャンペーン（9/27～10/28）
血液センターのロビーに展示しているカボチャの重さを当てた方に「お菓子の詰め合わせ」を進呈

◇初めて！献血キャンペーン（10/1～12月末）
初めて献血にご協力いただいた方に「お菓子」を進呈

◇ハロウィン献血キャンペーン（10/25～10/31）
献血にご協力いただいた方に「トイレットペーパー」を進呈

◇母体ハロウィンキャンペーン（10/25～10/28）
血液センターにて「Trick or Treat」と言っていただいた方に「キャンディの詰め合わせ」を進呈

◇BrightJapanFCによる献血協力キャンペーン（11/15～12/27）
固定施設で受付をされた方に、タイの俳優Bright Vachirawit Chivaareeさんの私設ファンクラブBrightJapanFCより「ポスター」または「ポストカード」を進呈

◇クリスマス献血キャンペーン（12/23～12/25）
献血にご協力いただいた方に「シャンメリー」を進呈

◇年末年始キャンペーン（12/26～1/6　※未来中心では12/22）
献血にご協力いただいた方に「干支の置物」を進呈

◇コミックマーケット105献血応援イベント（12/29～1/31）
固定施設で400mL献血にご協力いただいた方に「ポスター＋フォトカード」を進呈

◇はたちの献血キャンペーン（1/1～2/28）
来所された20歳の方及び希望する方に「オリジナルカレンダー」を進呈

◇新年初開所日キャンペーン（1/2～1/3）
献血にご協力いただいた方に「オリジナル福袋」を進呈

◇「献血でALL PEOPLE HAPPY(おっぱっぴー)！～あなたの一歩で未来を変えよう～」イベント（2/2）
催し物（小島よしおトークショー、ダンスステージ、クイズ大会、献血推進サークル活動紹介）や、ブースで献血普及啓発（「けんけつちゃん」のぬりえ・「けんけつちゃん」折り紙ワークショップ・「けんけつちゃん」フォト撮影）を行い、会場で献血にご協力いただいた方には抽選で小島よしおサイン色紙プレゼントや採血後ハンドマッサージを実施

◇バレンタイン献血キャンペーン（2/8～2/14　※中部地区の移動採血のみ2/21）
献血にご協力いただいた方に「チョコレート」を進呈

◇【バレンタイン当日限定】献血キャンペーン（2/14）
事前予約のうえ血液センターにて献血いただいた方に「生チョコタルト」を進呈

◇ホワイトデー献血キャンペーン（3/8～3/18　※中部地区の移動採血のみ3/26）
献血にご協力いただいた方に「チョコレートバー」を進呈

◇【ホワイトデー当日限定】献血キャンペーン（3/14）
事前予約のうえ、血液センターにて献血いただいた方に「クッキー」を進呈

10. セミナー実施状況

若年層を中心とした県民各層への献血の普及啓発として、施設見学を含めた献血セミナーを実施しました。

１）小学生を対象としたセミナー

けんけつおもしろセミナー２０２４

期日・場所：８月１日、３日、６日　鳥取県赤十字血液センター（延べ６回）
内容：血液・献血について（講義）、施設見学、血液型判定視聴、 緊急車両乗車体験
人数：８５人（保護者を含む）

２）高校生を対象としたセミナー

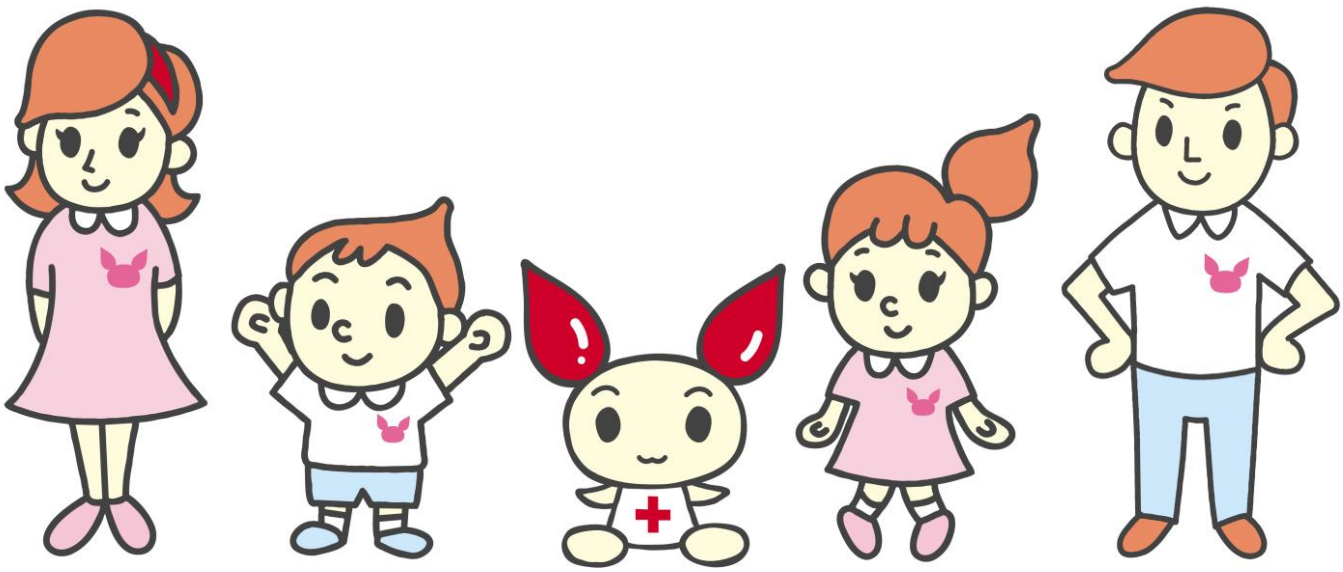
５月	県立倉吉農業高等学校	６０名	内容：学習
６月	市立倉吉北高等学校	２９０名	内容：学習
７月	県立鳥取工業高等学校	２５０名	内容：学習
	県立八頭高等学校	２０名	内容：学習
	県東部地区高校生対象	１５名	内容：学習、呼びかけ体験
	県西部地区高校生対象	２０名	内容：学習、呼びかけ体験
	県中部地区高校生対象名	２０名	内容：学習、呼びかけ体験
９月	県立岩美高等学校	８０名	内容：学習
１１月	私立鳥取敬愛高等学校	１４４名	内容：学習
１２月	県立青谷高等学校	４８名	内容：学習
	私立米子松蔭高等学校	６００名	内容：学習
	県立智頭農林高等学校	２７名	内容：学習
	県立倉吉東高等学校	２１０名	内容：学習
１月	県立湖陵高等学校	１０５名	内容：学習
２月	県立倉吉総合産業高等学校	１５０名	内容：学習

３）大学生、専門学生を対象としたセミナー

６月	県立農業大学校	１２名	内容：講義
	私立鳥取看護大学	１００名	内容：講義
１１月	私立鳥取市医療看護専門学校	３０名	内容：講義

４）献血推進団体等を対象としたセミナー

６月	鳥取大学医学部新入サークル部員研修	８名
７月	鳥取大学　新入サークル部員研修	６名
１２月	米子ライオンズクラブ	３２名



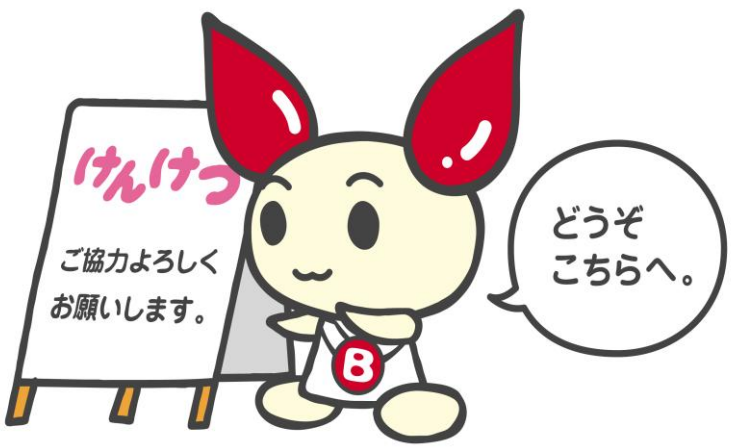
11. 献血推進団体協力状況

各種献血推進団体のご支援を得て、多くの方々にご協力いただくことができました。

団　体　名	献血者数
鳥取ライオンズクラブ	51
鳥取中央ライオンズクラブ	41
鳥取いなばライオンズクラブ	88
鳥取久松ライオンズクラブ	79
鳥取砂丘ライオンズクラブ	162
倉吉ライオンズクラブ	27
倉吉打吹ライオンズクラブ	28
倉吉北ライオンズクラブ	27
倉吉グレートライオンズクラブ	25
西伯南ライオンズクラブ	10
境港ライオンズクラブ	15
境港美保ライオンズクラブ	15

団　体　名	献血者数
真如苑鳥取支部・米子支部	40
連合鳥取東部地域協議会	54
連合鳥取中部地域協議会	125
連合鳥取西部地域協議会	144
日本郵政グループ	107
生命保険協会鳥取県協会	144
米子商工会議所青年部	49
鳥取大学献血推進サークル「白うさぎ」	348
公立鳥取環境大学 献血サークル「鴛鴦」	118

合計	1,697



12. 骨髄ドナー登録業務

骨髄バンクについて

平成３年12月、日本骨髄バンクが設立されました。骨髄バンク事業とは、骨髄移植推進財団、都道府県、日本赤十字社がそれぞれの役割分担に基づき実施される事業の総称です。骨髄移植推進財団では、普及啓発・提供者の募集、患者登録の受付、患者・提供者・医療機関のコーディネーション及び提供者の健康被害の補償を行います。各都道府県では、普及啓発・提供者の募集と保健所での提供者の募集を行っています。日本赤十字社では、厚生労働省の依頼を受け全国の血液センターで骨髄データセンター業務を行っています。平成14年度から地方行政主導による移動採血車での献血併行型登録を始めました。また、平成１７年には、登録可能年齢や提供可能年齢が大幅に変更され、登録手続きも簡素化されパンフレットの内容をよく理解された方は、申込書を持参すれば登録が可能となりました。

骨髄移植を必要とする患者さんは、毎年2,000人と予測されています。少子化が進んでいる日本では、家族内で適合する提供が得られる患者さんは約4分の1程度であり、骨髄移植を受けられない方が多いのが現状です。

骨髄バンクは、広く一般の方々から提供者の登録を募り、移植までを結び付け患者さんを公平に救うことを目的としています。

提供登録者及び移植希望者登録者数並びに骨髄移植実施の状況は以下のとおりです。

集計内容	人　数	
	全　国	鳥取県
1. 提供希望者登録現在数	562, 452人	2, 640人
2. 移植希望登録者現在数	1, 723人	3人
3. 骨髄移植実施件数(累計)	29, 677件	168件

※移植数には、海外提供者からの移植数が含まれています。

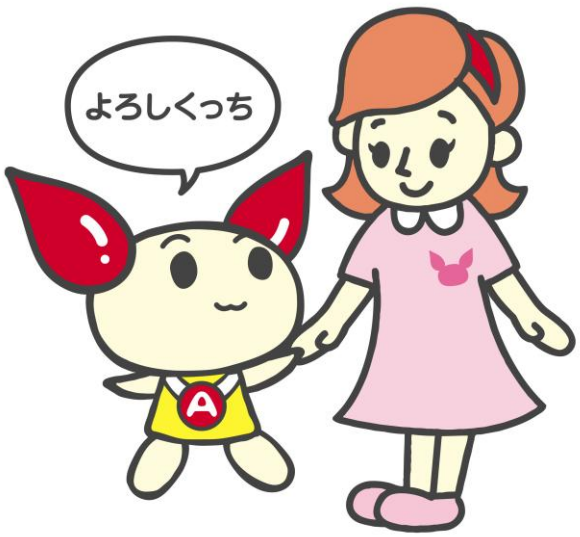
令和６年度献血併行型登録会の実施状況

4月16日	鳥取大学
4月20日	イオンモール米子駅前
4月28日	エースパック未来中心
5月20日	鳥取大学
5月22日	公立鳥取環境大学
7月20日	イオンモール鳥取北
8月22日	鳥取県庁

10月13日	鳥取大学
10月26日	公立鳥取環境大学
10月27日	エースパック未来中心
11月1日	米子工業高等専門学校
12月16日	鳥取大学
3月2日	イオンモール鳥取北
3月16日	イオンモール鳥取北

※鳥取県赤十字血液センター、献血ルームひえづにおいても開所日は随時登録受付を行っています。
また、下記の施設でも登録受付を行っています。

鳥取市保健所：第２・４月曜日（祝日の場合は火曜日、電話で要予約）１５時４０分～１７時
倉吉保健所：第１・３水曜日（祝日は除く、電話で要予約）１３時～１３時３０分
米子保健所：第２・４・５火曜日（祝日は除く、電話で要予約）１３時～１５時
（※７月・８月・９月・１２月・１月は１１時３０分～１４時３０分）



13. 輸血用血液供給状況（県内供給）

単位：本

製剤名			令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
全血献血	全血製剤	200mL（1単位）	0	0	0	0	0
		400mL（2単位）	0	0	0	0	0
		合計	0	0	0	0	0
	赤血球製剤	200mL（1単位）	33	10	11	39	4
		400mL（2単位）	14,356	15,018	15,222	14,476	14,959
		合計	14,389	15,028	15,233	14,515	14,963
成分献血	血漿製剤	120mL（1単位）	12	0	0	0	0
		240mL（2単位）	3,317	3,677	3,179	3,052	3,599
		480mL（4単位）	586	531	373	746	883
		合計	3,915	4,208	3,552	3,798	4,482
	血小板製剤	５単位	0	0	0	0	0
		１０単位	3,823	4,206	3,672	4,147	4,576
		１５単位	0	0	0	0	0
		２０単位	0	0	0	1	12
		合計	3,823	4,206	3,672	4,148	4,588
総合計（単位換算）			75,965.0	81,584.0	75,025.0	79,569.0	86,652.0

全血製剤：供給実績なし

赤血球製剤：令和５年度は減少傾向であったのに反し、
令和６年度は一転し、微増となった。

血漿製剤：令和６年度も総供給量（単位換算）は増加した。

血小板製剤：令和６年度は、総供給量（単位換算）が大幅増加した。

照射赤血球液-LR-2

新鮮凍結血漿-LR240

照射濃厚血小板-LR-10

14. 年度別血液製剤供給状況

単位換算

	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
赤血球製剤	28,745	30,046	30,455	28,991	29,922
血漿製剤	8,990	9,478	7,850	9,088	10,730
血小板製剤	38,230	42,060	36,720	41,490	46,000
合計	75,965	81,584	75,025	79,569	86,652

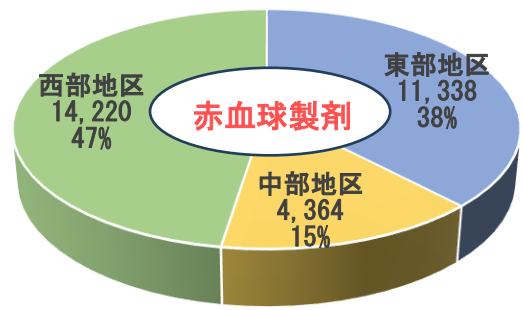
15. 令和６年度輸血用血液製剤の月別供給状況（県内医療機関）

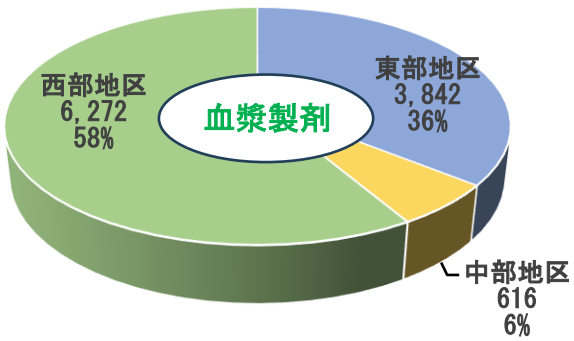
単位換算

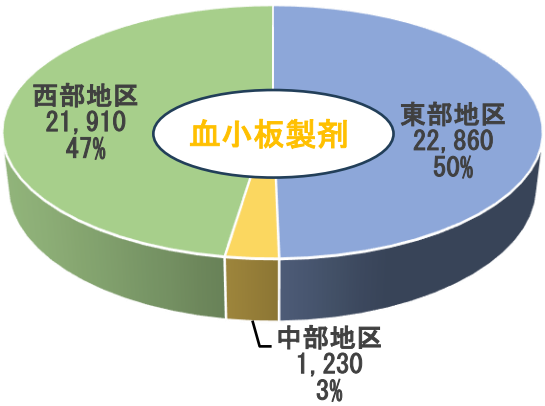
	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	合計	月平均
赤血球製剤	2,428	2,666	2,274	2,717	2,284	2,192	2,702	2,486	2,734	2,580	2,387	2,472	29,922	2,494
血漿製剤	632	660	1,246	1,132	746	840	1,168	1,232	942	982	474	676	10,730	894
血小板製剤	4,520	5,050	4,270	3,850	3,460	3,030	3,330	3,510	3,890	3,510	3,540	4,040	46,000	3,833
合計	7,580	8,376	7,790	7,699	6,490	6,062	7,200	7,228	7,566	7,072	6,401	7,188	86,652	7,221

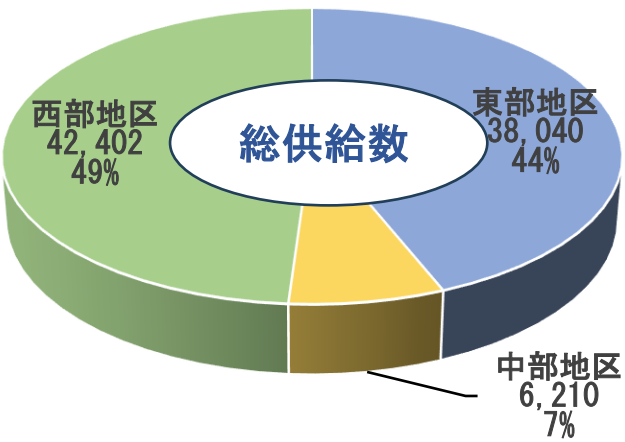
16. 令和６年度地域別血液製剤供給状況（県内医療機関）

供給量（単位換算）、供給比率（%）

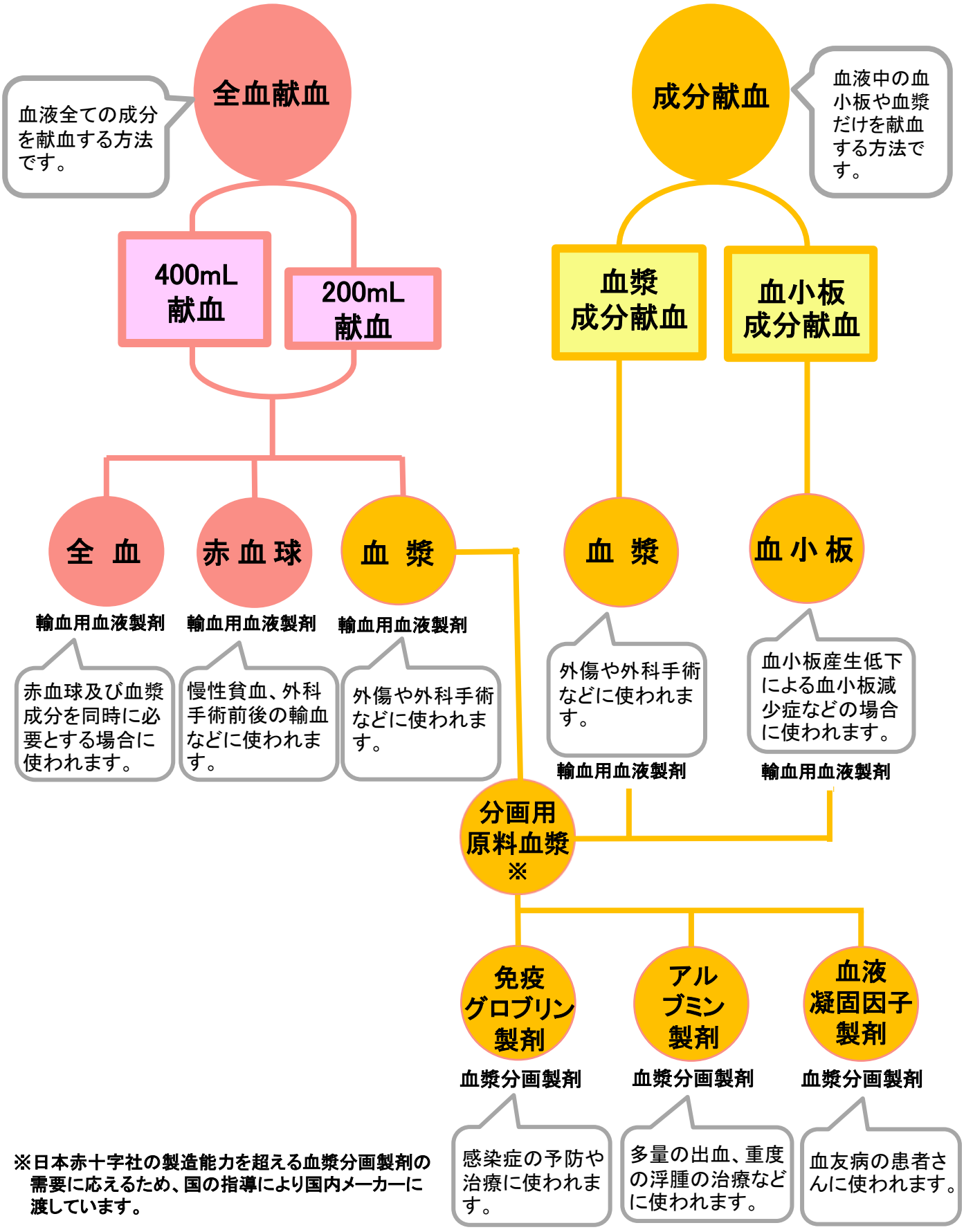








17. 血液のゆくえ



※日本赤十字社の製造能力を超える血漿分画製剤の需要に応えるため、国の指導により国内メーカーに渡しています。

18. 輸血用血液製剤一覧表

血液製剤の種類

●輸血用血液製剤の種類

輸血用血液には、「赤血球製剤」、「血漿製剤」、「血小板製剤」、「全血製剤」があります。

以前は採血されたままの血液、すなわち全ての成分を含んだ「全血製剤」の輸血が主流でしたが、現在は、血液を遠心分離し、血液を赤血球、血漿、血小板の３種類の成分に分け、患者さんが必要とする成分だけを輸血する「成分輸血」が主流となっています。

「成分輸血」は、患者さんにとって不必要な成分が輸血されないですむため、心臓や腎臓などへの負担が少なくてすみます。医療機関への供給は「赤血球製剤」、「血漿製剤」、「血小板製剤」でほぼ100%占めています。現在では「全血製剤」はほとんど使用されていません。

●初流血除去概要

採血時に皮膚常在菌が混入する可能性が高い穿刺直後の血液を別のバッグに採血し、その後の血液を本バッグに採血します。除去した初流血（約25mL）は検査用血液として使用します。初流血除去により、皮膚常在菌の混入が全く無くなるわけではありません。しかし皮膚常在菌の混入数を少なくする事で、有効期間内に皮膚常在菌が増殖し、臨床症状を引き起こす菌量にまで達する可能性を減らして安全性を高めることができます。

●輸血用血液製剤一覧表

赤血球製剤	●保存温度 ２～６℃ ●有効期間 採血後２８日間	出血および赤血球が不足する状態、またはその機能低下による酸素欠乏のある場合に使用されます。
血漿製剤	●保存温度 －２０℃以下 ●有効期間 採血後１年間	複数の血液凝固因子の欠乏による出血ないし出血傾向のある場合に使用されます。
血小板製剤	●保存温度 ２０～２４℃ ●有効期間 **採血後６日間** ●要振とう	血小板数の減少またはその機能低下による出血ないし出血傾向のある場合に使用されます。
全血製剤	●保存温度 ２～６℃ ●有効期間 採血後２１日間	大量出血などすべての成分が不足する状態で、赤血球と血漿の同時補給を要する場合に使用されます。

＊血小板製剤について、２０２５年７月３０日以降の製剤から細菌スクリーニング検査を導入し、有効期限が６日となりました。

19. 血液型について

ヒトの赤血球膜にはＡＢＯ、Ｒｈ等400種余りの赤血球抗原が存在します。それぞれの抗原は、反応する特異的な抗体によって、凝集したり、溶血を起こすことがあります。また、白血球にも血液型が存在することが知られています。

ABO血液型

最もよく知られた赤血球の血液型で、A型の人はA型物質を持ち、B型の人はB型物質を持っています。AB型の人は両方の型物質を持ち、どちらも持っていないとO型になります。ABO血液型は赤血球以外にも多くの組織、細胞に存在します。

Rh血液型

ヒトの赤血球にアカゲザル（Rhesus Monkey)と共通の血液型抗原があることが発見され、最も強い抗原性である「D抗原」の有無によって区別する血液型をRh血液型としました。

Rh血液型は赤血球だけに存在し、D、C、c、E、e の5種類の主要抗原があります。これのうち、D抗原を持たない人を人をRH（−）型といいます。

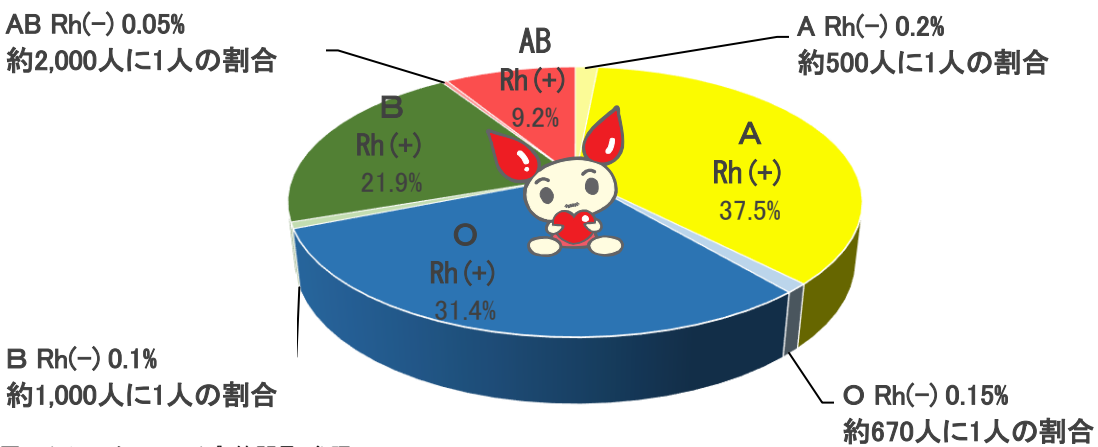
まれな血液型

まれな血液型とは、100人に1人以下でしか見つからない血液型のことをいい、千人に1人、あるいは何万人に1人という血液型もあります。

HLA型

赤血球にABO血液型があるように、白血球にもHLA型という血液型があります。HLA型は、ヒト白血球抗原（Human Leukocyte Antigen）の略で、その重要性から主要組織適合性抗原とも言われており、大きく分けてHLA-A、B、C、DR、DQ、DPがあります。

日本人の血液型の割合



※『中四国いんふぉめ～しょん』第57号 参照

20. 学術活動

今年度の学術活動としては、引き続き「安全な輸血療法」を実施していただくために、輸血に関する情報提供、輸血副反応の収集、説明会の実施を行いました。また、各医療機関で開催されている院内輸血療法委員会へもオブザーバーとして参加し、「適正な輸血」を実施していただくための活動を行いました。

１）輸血副反応の収集……４件

副反応の種類	原因製剤	自発報告・その他	件数
非溶血性輸血反応	赤血球製剤	自発報告	３件
非溶血性輸血反応	血小板製剤	自発報告	１件
非溶血性輸血反応	血漿製剤	自発報告	０件

２）説明会……のべ２２件

多施設集合型オンライン説明会

第１回：輸血検査の書き方・読み方
第２回：輸血検査でよく使う用語
第３回：試験管法の見方、検査手技のポイント
第４回：消去法

鳥取・島根・高知の医療機関対象
第１回～第３回：２回ずつ実施
第４回：３回ずつ実施

第５回：輸血用血液製剤の取り扱い
第６回：輸血副反応・感染症

２回ずつ実施

第７回：冷式自己抗体への対応、Felzartamabについて・・・ 中四国９県の医療機関対象
２回ずつ実施

院内説明会

第１回：安全な輸血医療のために
第２回：輸血用血液製剤の取り扱い、副反応・感染症、輸血セットの使い方
第３回：輸血用血液製剤の取り扱い、副反応・感染症、輸血セットの使い方
第４回：輸血用血液製剤の取り扱い、副反応・感染症、輸血セットの使い方
第５回：輸血用血液製剤の取り扱い、副反応・感染症、輸血のポイント
第６回：輸血用血液製剤の取り扱い、輸血副反応

山口県輸血用血液の供給に関する懇談会
輸血検査Ｑ＆Ａ

３）院内の輸血療法委員会への参加

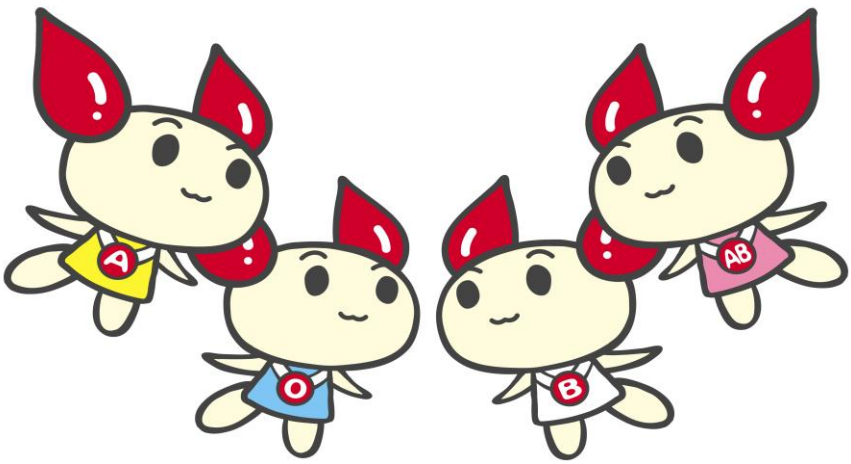
院内輸血療法委員会で赤十字のＭＲの参加が認められた施設は下記のとおりです。
ただし、施設によっては、条件付き参加となります。

	病床数	開催頻度	出席回数
Ａ病院	300床以上	１回／月	１０回
Ｂ病院	300床以上	１回／2ヶ月	６回
Ｃ病院	300床以上	１回／2ヶ月	６回
Ｄ病院	300床以上	１回／2ヶ月	６回
Ｅ病院	300床以上	１回／2ヶ月	６回
Ｆ病院	300床未満	１回／2ヶ月	６回
Ｇ病院	300床未満	１回／2ヶ月	５回

21. 鳥取県赤十字血液センターの沿革

昭和40年１月	鳥取市尚徳町117（鳥取赤十字病院内）に鳥取県赤十字血液センター開設
	（昭和29年から鳥取赤十字病院に院内血液銀行が設置されていたもの）
昭和40年１月	日本赤十字社鳥取県支部に移動採血車導入
	愛称「いずみ号」と決定（全額国庫補助）
昭和41年９月	米子市西町36－1（鳥取大学医学部附属病院内）に鳥取県赤十字血液センター西部出張所開設（県費補助）
昭和41年12月	倉吉市下田中343（鳥取県立厚生病院内）に鳥取県赤十字血液センター中部出張所開設（県費補助）
昭和42年３月	鳥取市尚徳町117（鳥取赤十字病院敷地内）に鳥取県赤十字血液センター新築整備
昭和42年11月	日本青年会議所から日本赤十字社鳥取県支部に血液輸送車寄贈
昭和43年11月	移動採血車「いずみ号」購入（国庫及び県費補助）
昭和47年３月	財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
昭和47年12月	鳥取県赤十字血液センター増築、検査設備（無菌室等）を充実
昭和49年３月	移動採血車「第二いずみ号」購入（日赤本社及び県費補助）
昭和50年10月	鳥取県赤十字血液センター血液検査設備（自動分析機－6項目）の設備（県費補助）
昭和53年６月	移動採血車「第一いずみ号」購入（日赤本社及び県費補助）
昭和53年７月	鳥取中央ライオンズクラブから献血者送迎兼広報車寄贈
	鳥取ヤクルト販売㈱から血液輸送車寄贈
昭和53年９月	鳥取県赤十字血液センター中部出張所廃止（移動採血車に代替）
昭和55年12月	移動採血車「いずみ号」購入（日赤本社及び県費補助）
昭和56年５月	鳥取市江津370番地に鳥取県赤十字血液センター新築移転（敷地面積2,428m^2　延べ建物面積約1,200m^2）
	（日赤本社、県費及び市町村補助）
昭和56年12月	日本石油㈱から献血輸送車「セフティー号」寄贈
昭和57年11月	日本石油㈱から献血輸送車「セフティー号」寄贈
昭和58年４月	鳥取県赤十字血液センター西部出張所採血室の改造
昭和58年12月	日産自動車㈱から血液輸送車「日産号」寄贈
昭和59年１月	日本石油㈱から中型採血車寄贈
昭和60年７月	財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
昭和63年３月	鳥取県赤十字血液センター湖山出張所「献血ルーム湖山」開設
平成元年10月	財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
平成３年７月	鳥取県赤十字血液センター湖山出張所「献血ルーム湖山」閉鎖
平成３年８月	成分採血車「いずみ号」購入（日赤本社及び県費補助）
平成４年４月	血液製剤の医療機関への供給を血液センター直配方式に変更し県下の供給開始
平成４年10月	財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
平成７年12月	財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
平成８年２月	鳥取県赤十字血液センター西部出張所移転（鳥取大学医学部診療棟内）
平成８年12月	財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈

平成11年２月	オープン型成分採血車新設
平成13年３月	財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
平成15年７月	「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」が施行
平成17年４月	「倉吉未来中心」で毎月最終日曜日定期的に献血を開始
平成17年５月	検査業務を岡山県赤十字血液センターに委託
平成17年11月	鳥取県赤十字血液センター西部出張所移転（鳥取大学医学部保健学科棟内）
平成18年３月	財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
平成18年10月	献血カード導入
平成20年５月	製剤業務を岡山県赤十字血液センターに委託
平成21年３月	血液センター内を２７年振りに大改造し、特に献血部門と外壁をリニューアル
平成21年10月	鳥取県赤十字血液センター日吉津出張所「献血ルームひえづ」開設
	鳥取県赤十字血液センター西部出張所の名称を同血液センター米子出張所に改称
平成21年12月	鳥取県赤十字血液センター米子出張所移転（鳥取大学医学部附属病院第二診療棟内）
平成22年１月	移動採血車（新デザイン）購入
平成23年12月	車庫の大改修及び書庫の整備
平成24年４月	広域事業運営体制に移行
平成26年６月	血液事業情報システム導入
平成29年２月	非常用発電機の更新整備
平成30年12月	輸血用血液製剤の県中部エリア（県立厚生病院）における備蓄の廃止
令和２年３月	移動採血車購入
令和２年10月	日吉津出張所事務所エリアの拡張
令和５年４月	日吉津出張所に配備していた移動採血車を母体に移設（移動採血車の母体集約）



22. 令和６年度献血協力団体・献血協力者数一覧

鳥取市保健所管内

鳥取市

事業所名	配車回数	400ｍＬ
Axisバードスタジアム	1	33
ＮＨＫ鳥取放送局	1	7
ＮＴＴ西日本株式会社鳥取支店（寺町）	2	36
ＮＴＴ西日本株式会社鳥取支店（湯所）	2	21
アサヒコンサルタント株式会社鳥取支店	1	13
イオンモール鳥取北	20	900
イオン鳥取店	1	43
イナバゴム株式会社	2	47
エプソンリペア株式会社	3	39
オリイ精機株式会社	1	10
ダイヘン産業機器株式会社	1	14
ティーエスアルフレッサ株式会社 鳥取支店	2	21
ファミリーマート鳥取湖山西店	1	9
やまこう建設株式会社	1	15
リコーＩＴソリューションズ株式会社 鳥取事業所	1	6
リコーインダストリアルソリューションズ 株式会社鳥取事業所	2	53
因幡環境整備株式会社	2	34
株式会社ＬＩＭＮＯ鳥取本社	3	84
株式会社ウエスコ鳥取支社	1	10
株式会社エイト	1	10
株式会社ジャパンディスプレイ鳥取工場	2	68
株式会社ソルコム鳥取支店	1	11
株式会社プロテリアル鳥取工場	3	79
株式会社ヤマタホーム	1	11
株式会社吉谷機械製作所	1	19
株式会社三協商会本社	1	12
株式会社新日本海新聞社	1	11
株式会社正光	1	19
株式会社清水	2	45
株式会社鳥取メカシステム	1	18
株式会社鳥取銀行業務サポート部	1	8
株式会社鳥取県ＪＡ会館管理事務所	2	30
丸由百貨店	1	18
公立鳥取環境大学	3	118
国立大学法人鳥取大学湖山キャンパス	6	348
山陰パナソニック株式会社鳥取営業所	2	12
青翔開智中学校・高等学校	1	26
積水ハウス株式会社山陰支店鳥取オフィス	1	14
全国農業協同組合連合会 鳥取県五反田事務所	2	20
大同端子製造株式会社	2	17
中国運輸局鳥取運輸支局	1	15
中国電力株式会社鳥取支店	2	61
鳥取いなば農業協同組合本店	2	29
鳥取ガス株式会社	1	8
鳥取銀行本店	1	31
鳥取空港ビル株式会社	2	21
鳥取刑務所	2	25
鳥取警察署	3	107
鳥取県警察学校	3	74
鳥取県警察本部	3	186
鳥取県社会福祉協議会	2	24
鳥取県水産会館	1	4
鳥取県庁	3	187
鳥取県土地改良事業団体連合会	1	9
鳥取県東部広域行政管理組合 消防局湖山消防署	1	4
鳥取県東部広域行政管理組合 消防局鳥取消防署	2	26
鳥取県東部地域振興事務所	2	45

事業所名	配車回数	400ｍL
鳥取県浜村警察署	1	10
鳥取県立歯科衛生専門学校	2	22
鳥取産業会館・鳥取商工会議所ビル	2	24
鳥取市医療看護専門学校	2	62
鳥取市環境事業公社	2	44
鳥取市水道局	2	23
鳥取市保健所	2	42
鳥取市役所河原町総合支所	1	10
鳥取市役所気高町総合支所	1	6
鳥取市役所佐治町総合支所	1	11
鳥取市役所青谷町総合支所	1	9
鳥取市役所本庁舎	3	94
鳥取市立病院	2	34
鳥取城北高等学校	1	23
鳥取城北高等学校 野球部専用グラウンド	1	16
鳥取信用金庫本店営業部	1	16
鳥取赤十字病院	1	20
鳥取地方気象台	2	17
鳥取地方検察庁	2	21
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 鳥取支部	2	20
日ノ丸自動車株式会社鳥取本店	1	8
日本海テレビジョン放送株式会社	2	27
老人保健施設いなば幸朋苑	1	5
鳥取市合計	**152**	**3, 729**

若桜町

事業所名	配車回数	400ｍL
若桜町役場	2	34
若桜町合計	**2**	**34**

八頭町

事業所名	配車回数	400ｍL
社会福祉法人八頭町社会福祉協議会	2	30
鳥取県郡家警察署	1	7
鳥取県八頭町役場八東庁舎	1	3
鳥取県八頭町役場八頭庁舎	2	38
鳥取県立八頭高等学校	1	23
八頭町船岡公民館	2	18
八頭町合計	**9**	**119**

岩美町

事業所名	配車回数	400ｍL
ＦＤＫ株式会社鳥取工場	2	68
アイエム電子株式会社岩美工場	2	36
岩美町国民健康保険岩美病院	2	28
岩美町役場	2	26
鳥取いなば農業協同組合岩美支店	1	6
岩美町合計	**9**	**164**

智頭町

事業所名	配車回数	400ｍL
三伸工業株式会社鳥取智頭工場	2	6
智頭町総合センター	2	26
智頭町保健・医療・福祉総合センター 「ほのぼの」	2	18
鳥取県智頭警察署	2	17
智頭町合計	**8**	**67**

鳥取保健所管内合計	**180**	**4, 113**

倉吉保健所管内

倉吉市

事業所名	配車回数	400m L
オムロンリレーアンドデバイス株式会社 倉吉事業所	2	40
ホテルセントパレス倉吉	1	9
医療福祉センター倉吉病院	1	21
医療法人至誠会介護老人保健施設 ひまわり	1	10
学校法人松柏学院倉吉北高等学校	1	15
株式会社明治製作所	2	18
国土交通省中国地方整備局 倉吉河川国道事務所	2	10
新日本海新聞社中部本社	1	11
倉吉市役所第２庁舎	2	41
倉吉市役所本庁舎	3	81
倉吉郵便局	1	9
中国電力株式会社倉吉営業所	1	7
中部共同生コン株式会社	1	3
鳥取県倉吉警察署	3	61
鳥取県中部総合事務所	3	94
鳥取県立厚生病院	2	38
鳥取県立産業人材育成センター倉吉校	1	9
鳥取県立倉吉農業高等学校	1	15
鳥取県立倉吉未来中心	7	337
鳥取県立倉吉養護学校	1	10
鳥取県立農業大学校	1	12
鳥取短期大学	1	25
鳥取中央農業協同組合営農センター	2	22
鳥取中央農業協同組合本所	2	37
鳥取中部ふるさと広域連合消防局	1	5
日圧スーパーテクノロジーズ株式会社	1	12
日本圧着端子製造株式会社 倉吉生産技術センター	1	12
尾池工業株式会社倉吉事業場生産分門	2	24
倉吉市合計	**48**	**988**

琴浦町

事業所名	配車回数	400m L
株式会社井木組	1	13
株式会社高野組	2	12
琴浦町役場	2	52
琴浦町役場赤碕分庁舎	2	21
大山乳業農業協同組合	1	2
鳥取県琴浦大山警察署	2	19
鳥取中央農業協同組合赤碕支所	1	5
鳥取中央有線放送株式会社	1	7
鳥取部品株式会社	1	4
東伯ガス産業株式会社	1	1
馬野建設株式会社	1	7
福助株式会社	1	6
琴浦町合計	**16**	**149**

湯梨浜町

事業所名	配車回数	400m L
介護老人保健施設ル・サンテリオン東郷	1	8
勝美印刷株式会社鳥取支店	1	5
鳥取県生活環境部衛生環境研究所	1	4
鳥取県天神川流域下水道公社	1	3
湯梨浜はごろも苑	2	6
湯梨浜町中央公民館	3	22
湯梨浜町役場	3	52
湯梨浜町合計	**12**	**100**

北栄町

事業所名	配車回数	400ｍＬ
介護老人保健施設る・サンテリオン北条	1	8
株式会社寺方工作所	1	5
株式会社新木コーポレーション	1	4
株式会社鳥取県倉吉自動車学校	1	8
鳥取県農業共済組合	1	5
北栄町役場大栄庁舎	3	69
北条農村環境改善センター	2	23
北栄町合計	**10**	**122**

三朝町

事業所名	配車回数	400ｍＬ
株式会社三朝製作所	1	5
三朝町役場	2	29
鳥取県中部医師会立三朝温泉病院	1	18
特別養護老人ホーム三喜苑	1	7
内外精機工業株式会社三朝工場	2	16
三朝町合計	**7**	**75**

倉吉保健所管内合計	**93**	**1,434**

米子保健所管内

米子市

事業所名	配車回数	400ｍＬ
ＪＡ西日本後藤総合車両所	1	15
ＮＯＳＡＩ鳥取西部支所	1	8
Ｖｏｌｋｓｗａｇｅｎ山陰	1	15
イオン米子駅前店	1	83
エア・ウォーターアグリ＆フーズ株式会社 春雪さぶーる	1	6
シンワ技研コンサルタント株式会社	2	27
ネッツトヨタ鳥取米子日野橋店	1	5
ミネベアミツミ株式会社米子工場	3	62
医療法人育生会高島病院	2	18
王子製紙株式会社米子工場	1	10
花王ロジスティクス株式会社米子ＬＣ	1	15
学校法人米子永島学園 米子松蔭高等学校	1	27
学校法人翔英学園米子北高等学校	1	16
株式会社エース・プラン	1	10
株式会社エスジーズ	2	32
株式会社エバルス米子・倉吉支店	1	13
株式会社ゴール米子工場	2	22
株式会社サンキ米子支店	2	27
株式会社山陰放送	1	8
株式会社中海テレビ放送	2	21
株式会社鶴見製作所米子工場	2	24
国立大学法人鳥取大学米子キャンパス	1	42
国立米子工業高等専門学校	2	57
山陰酸素工業株式会社	2	41
社会医療法人同愛会博愛病院	1	5
真誠会セントラルクリニック	1	7
大和ハウス工業山陰支店	1	11
中国電力株式会社米子営業所	3	77
鳥取県西部総合事務所	3	77
鳥取県立産業人材育成センター米子校	1	15
鳥取県立米子養護学校	1	13
鳥取職業能力開発促進センター 米子訓練センター	2	22
鳥取西部農業協同組合西部本所	2	29
鳥取日産自動車販売株式会社米子店	1	6
独立行政法人労働者健康安全機構 山陰労災病院	2	37

事業所名	配車回数	400ｍＬ
日ノ丸自動車株式会社米子支店	1	9
八幡物産株式会社	1	7
米子瓦斯株式会社	2	26
米子機工株式会社	1	7
米子警察署	3	90
米子市クリーンセンター	1	5
米子市水道局	2	34
米子市福祉保健総合センター ふれあいの里	3	45
米子市役所	3	117
米子市立住吉小学校	1	30
米子商工会議所	1	49
米子信用金庫本店	2	18
米子製鋼株式会社	2	21
米子総合卸センター	1	10
米子地方合同庁舎	1	18
有限会社大成商事	1	12
陸上自衛隊米子自動車教習所	3	67
陸上自衛隊米子駐屯地	4	116
老人保健施設なんぶ幸朋苑	1	6
米子市合計	**87**	**1,590**

大山町

事業所名	配車回数	400ｍＬ
株式会社片木アルミニューム製作所 大山工場	2	36
大山町名和公民館	3	41
大山町名和町保健福祉センター	2	17
大山町役場中山支所	1	7
鳥取西部農業協同組合大山口支所	1	4
特別養護老人ホーム大山やすらぎの里	1	6
大山町合計	**10**	**111**

日吉津村

事業所名	配車回数	400ｍＬ
日吉津村役場	2	27
日吉津村合計	**2**	**27**

境港市

事業所名	配車回数	400ｍＬ
フジッコ株式会社境港工場	1	8
株式会社上野水産	2	22
株式会社日新	1	12
共和水産株式会社	2	37
境港港湾合同庁舎	2	28
境港市保健相談センター	3	70
境港市民交流センター港テラス	1	61
境港商工会議所	1	30
航空自衛隊美保基地	3	166
航空自衛隊美保通信所	3	110
山陰アシックス工業株式会社	2	44
鳥取県境港警察署	3	46
鳥取県済生会境港総合病院	2	26
境港市合計	**26**	**660**

南部町

事業所名	配車回数	400ｍＬ
ＮＯＫ株式会社鳥取事業場	1	39
南部町国民健康保険西伯病院	2	29
南部町役場天萬庁舎	1	5
南部町役場法勝寺庁舎	2	36
南部町合計	**6**	**109**

伯耆町

事業所名	配車回数	400m L
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社大山工場	1	4
大山リハビリテーション病院	2	12
伯耆町役場	2	33
伯耆町役場溝口分庁舎	1	5
伯耆町合計	**6**	**54**

江府町

事業所名	配車回数	400m L
サントリー天然水奥大山ブナの森工場	1	19
江府町役場	1	19
江府町合計	**2**	**38**

日野町

事業所名	配車回数	400m L
西部総合事務所日野振興センター	1	13
鳥取県黒坂警察署	1	13
日野町役場	1	14
日野町合計	**3**	**40**

日南町

事業所名	配車回数	400m L
健康福祉センターほほえみの里	1	13
日南町役場	1	23
日南町合計	**2**	**36**

米子保健所管内合計	**144**	**2, 665**

23. 献血推進功労団体等に対する感謝状贈呈

例年、献血推進に関して積極的に協力いただいた団体に日本赤十字社鳥取県支部長（知事）より感謝状を贈呈しており、令和５年度は５団体に贈呈いたしました。

期　日　令和６年７月２６日（金）

場　所　鳥取県庁　議会棟３階　特別会議室

団　体　ＪＡ鳥取いなば　岩美支店
倉吉郵便局
日ノ丸自動車株式会社　米子支店

献血運動推進協力団体に対する知事感謝状贈呈

日本赤十字社鳥取県支部長感謝状を受章後、長年にわたり献血運動の推進にご協力いただいた５団体に鳥取県知事感謝状が贈呈されました。

期　日　令和６年７月２６日（金）

場　所　鳥取県庁　議会棟３階　特別会議室

団　体　アイエム電子株式会社　岩美工場
株式会社ウエスコ　鳥取支社
介護老人保健施設ひまわり
米子瓦斯株式会社
花王ロジスティクス株式会社　米子ＬＣ及び米子第２Ｃ

厚生労働大臣感謝状贈呈

知事感謝状を受章後、10年以上の長きにわたり献血運動の推進にご協力いただいた４団体に厚生労働大臣感謝状が贈呈されました。

期　日　令和６年７月２６日（金）

場　所　鳥取県庁　議会棟３階　特別会議室

団　体　日本労働組合総連合会　鳥取県連合会東部地域協議会
中国電力株式会社　鳥取支社
尾池工業株式会社　倉吉事業場
株式会社　井木組

厚生労働大臣表彰贈呈

厚生労働大臣感謝状を受章後、長年にわたり献血運動の推進にご協力いただいた１団体に厚生労働表彰状が贈呈されました。

期　日　令和６年７月２６日（金）

場　所　鳥取県庁　議会棟３階　特別会議室

団　体　中国電力ネットワーク株式会社　米子ネットワークセンター

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

鳥取県赤十字血液センター
理　念

人道・博愛・奉仕の赤十字精神に基づき、
安全な血液製剤の安定供給に努め、
地域医療に貢献します。

基本方針

1. 行政、献血推進団体等と連携し、博愛の精神に基づいた献血推進により、献血者の確保に努めます。

2. 血者の善意に感謝し、採血時の安全確保に努めます。

3. 常に自己研鑽に励み、より安全な血液製剤の安定的な供給に努めます。

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society